

I 予算編成の考え方

- 今回の補正予算は、宿泊税の導入に関する周知・広報に要する経費のほか、今夏の大雨による被災施設の災害復旧経費を計上するとともに、令和5年度決算剰余金の積立てや国庫返還金などを予算化。
- また、次期電子入札等総合システムの開発等業務委託、公共施設の管理運營業務委託、道路・河川の県単独公共事業などについて債務負担行為を設定。

II 予算規模

(単位:百万円)

	令和5年度 11月現計予算額 A	令和6年度予算額			増減率 (B-A)/A
		現計予算額	今回補正額	補正後予算額 B	
一般会計	1,105,608	1,030,805	18,266	1,049,072	▲5.1%
震災対応分	24,800	17,816	193	18,009	▲27.4%
特別会計	443,830	451,438		451,438	1.7%
震災対応分	2,911	4,242		4,242	45.7%
準公営企業会計	6,655	2,684		2,684	▲59.7%
震災対応分	97	100		100	3.3%
公営企業会計	38,663	41,782		41,782	8.1%
震災対応分	42	28		28	▲33.0%
合計(総会計)	1,594,755	1,526,709	18,266	1,544,975	▲3.1%
震災対応分	27,850	22,187	193	22,379	▲19.6%

※表示単位未満の端数処理により計が一致しない場合がある。